

地域と大学の共生プロジェクト 活動報告

<発表者>

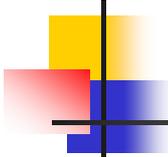
洛西福祉ネットワーク 理事長 斎藤信男

同志社大学大学院 甫坂亮麻

京都経済短期大学 竹倉香澄、森田果歩、米沢真理子

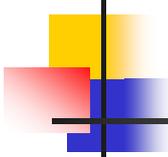
1. プロジェクトの目的

- 急速に高齢化する洛西ニュータウン
- 学生が地域に飛び込んで実践活動
- 高齢者の方々の「居場所づくり」



2. プロジェクトの概要

- NPO洛西福祉ネットワークと連携
- 「わくわくサロン」での連携事業
- 地域のニーズに合わせた活動



3. 具体的な活動

- (1) 合同会議
- (2) 中国語教室
- (3) わくわくサロンセミナー
- (4) 昼食を楽しむ会

わくわくサロン



地域の空店舗を活用

合同会議（ニーズ調査）



合同会議(活動提案)



中国語教室(講師:鐘植)



中国語教室(レクチャー)



中国語教室(意見交換)



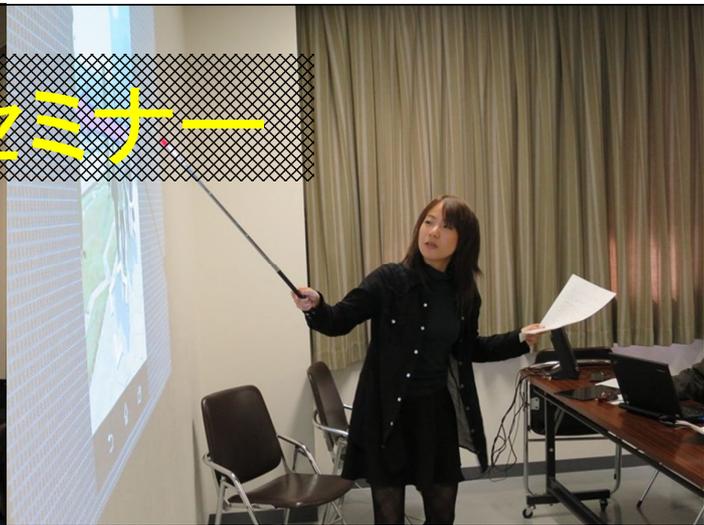
わくわくサロンセミナー



わくわくサロンセミナー



わくわくサロンセミナー



昼食を楽しむ会



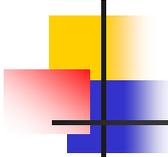
生協弁当の配達

昼食を楽しむ会



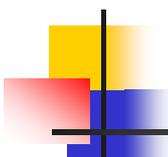
昼食を楽しむ会





4. 参加者の声

- 美味しいご飯が、いつも楽しみ。
- みんなで食べると美味しい。
- 学生さんたちとの会話は新鮮。
- 出会いの場。新しい人も来て欲しい。



5. 活動の成果

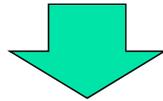
- 年間を通じた活動
 - 昼食会：24回参加（長期休暇中除く）
 - 中国語教室：33回開催（夏期休暇中除く）
 - セミナー：6回開催（クリスマス会含む）
- 活動拠点が「地域の居場所」に！
- 参加者同士の「つながり」の拡大！

★学んだ事

→地道な活動を続けることの大切さ

6. 今後の展望

- 買い物に困っている高齢者の声



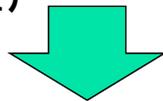
- 買い物支援アンケートの実施

- アンケート配布: **1010住戸**

テラスハウス: 250住戸 / 府営住宅: 400住戸

西竹の里: 150住戸 / タウンハウス: 110住戸

マンション: 100住戸



- 回答数: 289名 (回答率: **28.6%**)

回答していただいた方の年齢

※回答なし1名(テラス)

30代以下

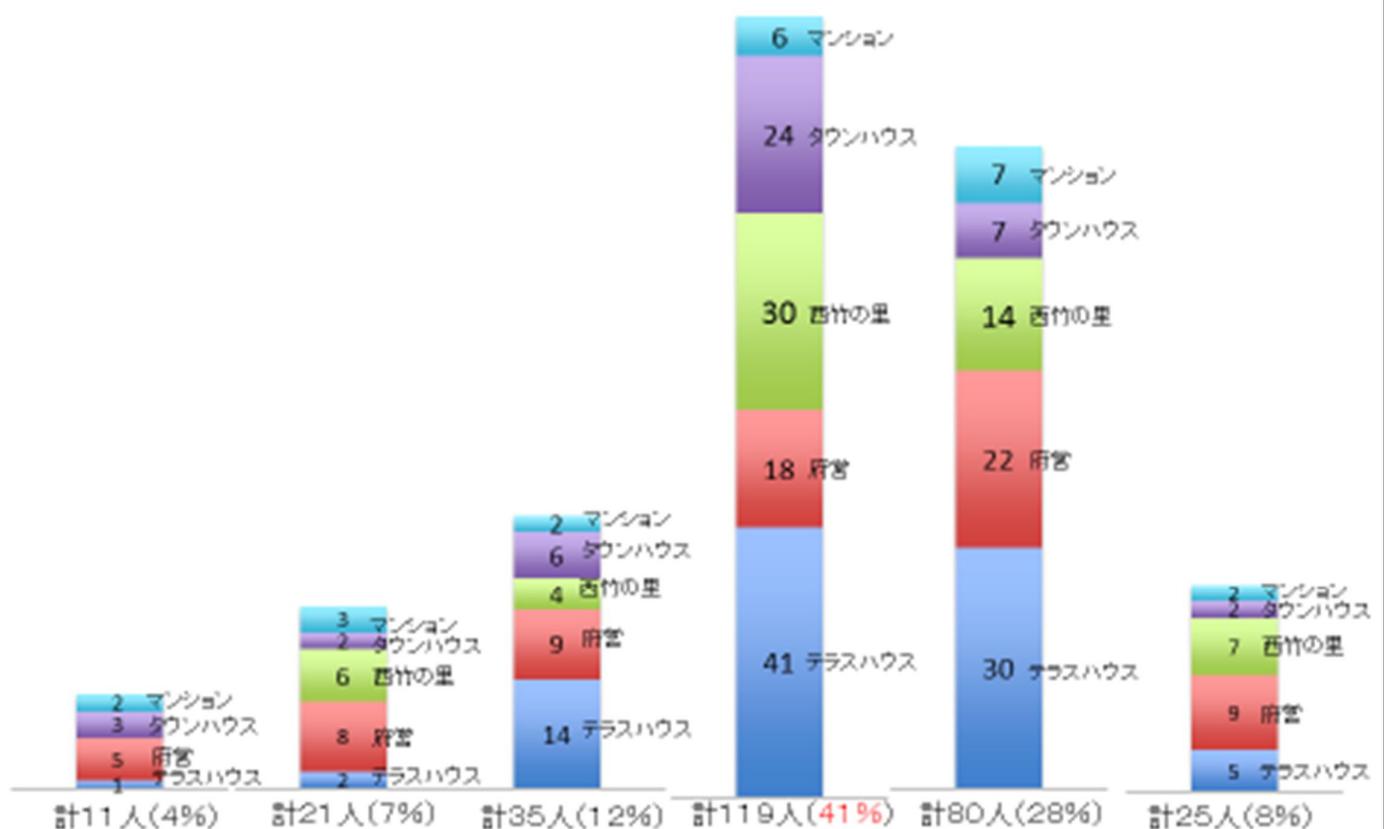
40代

50代

60代

70代

80代



サブセンターにスーパーなどがあつた方が良いと思いますか？

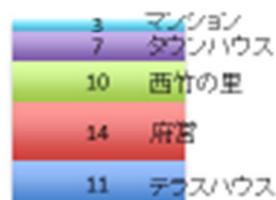
思う

思わない

回答なし



計238人(82%)

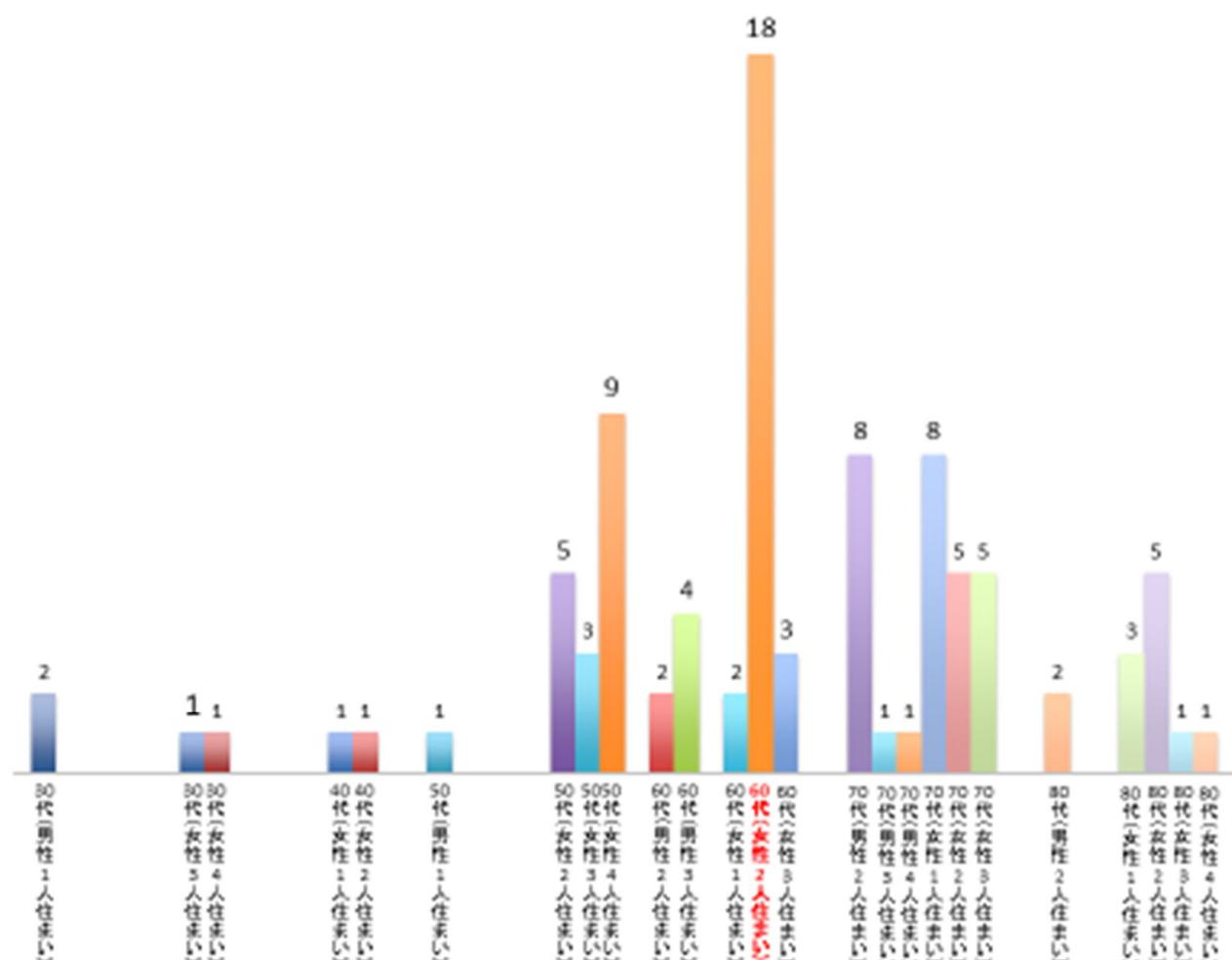


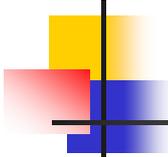
計45人(16%)



計7人(2%)

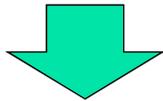
わくわくサロンでの買い物取り次ぎサービスを注文してみたいと思いますか？(思う人/年代別の割合)



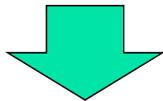


6. 今後の展望

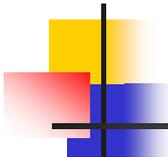
- 「買い物弱者」の方々の支援
 - アンケートの集計 & 分析から・・・



- 徒歩圏内で買い物をしたい高齢者



- 「買い物支援活動」の実施の検討



7. 学生とのコラボを通じて

NPO法人 洛西福祉ネットワーク
理事長 斎藤信男

ご静聴、ありがとうございました！

